令和３年度　事業報告書

Ⅰ　イノベーションの推進

１　産学官連携推進事業

国際的な技術革新が急速に進展し、国内外の企業間競争が激化していることから、本県産業においては、新技術・新商品の開発や新分野への進出等が求められている。このため、産学官が連携し富山ならではの先端産業の振興や新産業の育成・創出を図るため、次の事業を実施した。

(1) 産学官オープンイノベーション推進事業

産学官の研究グループから研究テーマを公募し、研究開発委託を実施した。

①　新商品・新事業創出枠

成長産業分野についての新商品・新事業を創出する応用研究開発を支援するもの

・委 託 費：上限 200 万円
・応募件数：５件、採択件数：４件
・採択分野：(a)バイオ１件、(b)環境・エネルギー：１件、(c)次世代自動車：１件、(d)ナノテク：１件

グループ代表者	課　　題　　名	当初委託金額	３年度支出額
㈱小矢部精機	自動車製造向けアルミ合金用レーザ・テーラードブランク溶接装置の実用化に向けた研究	円 2,000,000	円 1,881,005
㈱ニッポンジーン	次世代施設園芸における微生物叢の解析と病原微生物の検出に関する研究開発	2,000,000	1,799,502
㈱北陸精機	イオン液体を用いた小水力発電一体型水電解システムの開発に関する研究	2,000,000	1,968,216
中越パルプ工業㈱	接合はんだ用の結晶粒顕微化効果を有する補強用セルロースファイバーの開発	2,000,000	2,000,000
計	４件	8,000,000	7,648,723

②　新ものづくり戦略推進枠

先端技術の実用化に向けた製品開発やＣＮＦ・高機能素材の開発・加工に係るコア技術の展開・事業化に資する研究開発を支援するもの

・委託費：上限 500 万円/年
・応募件数：２年実施予定案件７件、１年実施案件１件
・採択件数：１年実施案件１件
・前年度からの継続実施案件　４件
・採択分野：(1)ものづくり２件、(2)環境・エネルギー１件、(3)次世代自動車１件、(4)ナノテク１件

区分	グループ代表者	期間	課題名	当初委託金額	３年度支出額
３年度新規案件	北陸電気工業㈱	１年	気体熱伝導式水素センサにおける精度の向上に関する研究	円 5,000,000	円 5,000,000
２年度継続案件	中善工業㈱	２年	鉄道車両用構造体の軽量化のための高強度アルミニウム合金構造体のレーザ溶接工法の開発	5,000,000	4,228,325

区分	グループ代表者	期間	課題名	当初委託金額	３年度支出額
	㈱北熱	２年	アルミダイカスト成形用金型の寿命向上を実現する高機能複合表面処理の開発	3,862,000	3,860,330
	㈱TAN-EI-SYA	２年	軽量で取り扱い易く耐候性・耐食性にも優れたアルミ製小型高圧ガス容器の開発	5,000,000	4,870,964
	㈱スギノマシン	２年	電子セラミックス向けスラリーの研究開発	5,000,000	5,000,000
計			５件	23,862,000	22,959,619

(2) とやま成長産業創造プロジェクト推進事業

成長産業分野における新たな技術開発・製品開発に向けた情報提供・ネットワーク構築を行った。

① 医薬工連携分野

医療機器、福祉機器、製薬機器等の医薬分野に関連のある企業や新たに参入する意欲のある企業・団体を対象に「とやま医薬工連携研究会」を設置・運営した。研究会では、これら医薬分野における新たな製品開発について県内ものづくり企業の参入を促すとともに、ものづくり技術の応用・展開を進め、新たなイノベーションの創出への発展をめざし、各種セミナー、当該分野に関連するものづくり企業の販路拡大や関係機関との技術連携に向けた取組みを行った。

＜とやま医薬工連携研究会＞

ア　研究会の運営

・会員数：147 名　団体数：78

イ　技術セミナー（オンライン）の開催

期　日	内　　容	参加者
R3.8.19(木)	・「医療機器とは？　新規参入で考えることは？」 (KOTOBUKI Medical(株) 顧問　中尾浩治　氏)	33 名
R3.9.13(月)	・「医療機器メーカへの部材供給を行う際の考え方」 ((公財)宮崎県産業振興機構推進ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ　城風淳一　氏)	38 名
R3.10.4(月)	・「日本で医療機器を薬事承認するには？」 ((独)医薬品医療機器総合機構 審査役 穴原玲子 氏)	30 名
R3.11.2(火)	・「新たな医療機器開発に向けて」 ((株)ルーメッド 代表取締役　五反田正一 氏)	19 名
計	４回	120 名

ウ　医療・福祉機器等の展示会への出展

(ｱ) 医療機器、福祉機器、製薬機器分野等への参入に積極的に取り組んでいる県内企業の技術や製品を紹介した「とやま医薬工連携企業データブック 2021」の情報について、製造業が得意とする技術と医療機器メーカの最新医療機器の展示会「メディカルクリエーションふくしま 2021WEB」に出展した。

・開催概要（オンライン展示会）

展示会名：メディカルクリエーションふくしま 2021WEB

日　　時：令和３年９月 10 日（金）～令和４年２月 18 日（金）

(ｲ) 「とやま医薬工連携企業データブック 2021」の情報について埼玉県等が主催のビジネスマッチングイベント「彩の国ビジネスアリーナ 2022」に出展した。

・開催概要（オンライン展示会）

展示会名：オンライン彩の国ビジネスアリーナ 2022
日　　時：令和４年１月 25 日（火）～２月 14 日（月）

エ　医療現場ニーズの取り込み
新たな医療機器ニーズの掘起しのため、医療現場関係者を招いてオンライン勉強会を行った。

期　　日	内　　容	参加者
R3.7.9(金)	「誰でも医療ニーズは創造できる！　～ニーズとウォンツとバイアスの関係～」 （森ノ宮医療大学 准教授　西垣孝行　氏）	25 名

新 オ　医工連携開発案件の発掘
令和３年６月に「医工連携イノベーション推進事業(地域連携拠点自立化推進事業)」で(公財)名古屋産業科学研究所・中部 TLO が採択になった課題「中部圏において持続的に次世代医療機器産業を創出するための産・学・支援機関の広域連携ハブ拠点の形成と運用」について再委託を受け、医療機器産業に積極的に取り組んでいる県内企業を発掘し、医療ニーズとのマッチングの検討等、県内企業の当該産業への参入支援を行った。

(ｱ) キックオフイベント（オンライン（会場参加併用））の開催

期日・場所	内容	参加者
R4.1.18(火) 技術交流ビル	・「ヘルスケア産業施策の方向性について」 （中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局 地域経済課長　宮本哲哉　氏） ・「本支援事業の概要」 ((公財)名古屋産業科学研究所　中部 TLO 技術顧問　羽田野泰彦　氏) ・「市場性を期待できる海外・国内医療機器技術シーズの紹介と海外医療機器トレンドと市場性の高い医療機器開発に関する提案」 ((公財)名古屋産業科学研究所　中部 TLO ラッセル ハスキン　氏) ・「(公財)富山県新世紀産業機構の役割と今後の活動」 ((公財)富山県新世紀産業機構 イノベーション推進センター長　土肥義治)	47 名

(ｲ) モノづくり企業データベースの構築及び医療ニーズとのマッチング案件の検討

② ロボティクス分野
県内企業が持つものづくり技術を活かし、ロボット産業を次世代の成長産業の柱として育成していくため、「とやまロボティクス研究会」を運営し、産学官連携によるロボット技術開発の推進並びにロボット産業活性化を図るとともに、ロボット技術に関連する県内企業、大学等研究機関並びに県ゆかりの研究者等を対象にネットワークへの加入を推進した。本研究会において、技術セミナー、ワーキンググループ活動等を行った。

＜とやまロボティクス研究会＞
ア　研究会の設置・運営
・会員数：351 名、団体数：154
イ　実行委員会の開催
・第１回実行委員会　令和３年７月７日（水）
令和２年度活動報告、令和３年度活動計画について

・第２回実行委員会　令和４年３月３日（木）
令和３年度活動報告、令和４年度活動計画について

ウ　情報提供・調査事業

(ｱ) 技術セミナー（オンライン）の開催

期　日	内　　容	参加者
R3.7.28(水)	・「稼げる製造業におけるAI・ディープラーニングの有用性」 （日本サポートシステム(株)相模原事業所長 加藤俊介 氏）	48名
R3.9.9(木)	・「ロボットシステムインテグレーションのデジタル化 ～ロボットバーチャルソリューションシステムの活用～」 （三明機工(株) 代表取締役社長　久保田和雄 氏 (FA・ロボットシステムインテグレータ(SIer)協会会長)）	35名
R3.10.8(金)	・「アバターロボット“ugo(ユーゴー)”が切り開く未来のワークスタイル」 （ugo(株) 代表取締役CEO　松井健 氏）	33名
R3.10.20(水)	・「人工知能に人らしさがもたらす情報発信力」 （慶應義塾大学 教授　今井倫太 氏）	32名
R3.11.11(木)	・「モバイルロボットによる自動搬送」 （オムロン(株) ｲﾝﾀﾞｽﾄﾘｱﾙｵｰﾄﾒｰｼｮﾝﾋﾞｼﾞﾈｽｶﾝﾊﾟﾆｰ営業本部 ロボット事業ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄﾓﾊﾞｲﾙﾛﾎﾞｯﾄﾘｰﾀﾞｰ　山下敬雄 氏）	42名
R3.11.25(木)	・「人協働ロボット導入に必要なこと～法令･通達に基づく安全～」 （(株)デンソーウェーブ FA・ロボット事業部 橋本秀一 氏） ・「人協働ロボット「COBOTTA」が生み出す可能性」 （(株)デンソーウェーブ 工場ソリューション営業部 中部営業室 山本剛史 氏）	47名
計	６回	237名

(ｲ) ワーキンググループ活動の実施

・ロボット産業創出WG

期日・場所等	内　　容	参加者
R3.11.2(火) 技術交流ビル	ロボットに多用されている画像処理・画像解析の基本、応用技術を用いて実際に画像処理ソフト（OpenCV）を使って画像内の対象物の認識等の技術について研修した。 （講師：滋賀大学データサイエンス教育研究センター准教授 健山智子 氏）	15名
R4.1.28(金) オンライン	ロボットで適用が進んでいるディープラーニングについてその仕組み、実装方法等を実際のPC演習を通して研修した。 （講師：中部大学 工学部 教授 山下隆義 氏）	16名
計	２回	31名

・ロボット利活用推進WG

期日・場所等	内　　容	参加者
R4.2.18(金) R4.2.25(金) オンライン	ロボットを活用した自動化の手法や自動化設備の設計ノウハウの習得、投資計画からキャッシュフロー計算、効果の刈取手法等、ロボット導入前に必要なことについて具体例をもとにロボット動作シミュレーション動画を活用して演習を行った。 （講師：TSF自動化研究所 代表（東海大学 工学部 元教授） 村山省己 氏）	20名 18名

(ｳ) 国際展示会への出展

県内ロボット関連企業の製品や技術を集め、国際的な展示会に共同出展し、技術連携や販路拡大を支援

・開催概要（オンライン展示会）

展示会名：2022 国際ロボット展

日時：令和４年３月１日(水)～18 日(土)

・出展結果

出展企業：　４機関(企業３社、とやまロボティクス研究会)

拡③　グリーン成長戦略分野

地球温暖化対策で成長が期待される産業への県内企業等の取組みを支援するため、「自動車・蓄電池関連産業研究会」、「水素・アンモニア関連産業研究会」、「次世代再生可能エネルギー(風力・太陽光・地熱)関連産業研究会」を設置・運営し、それぞれの研究会に関連する技術や市場に関する情報を共有するネットワークを形成して、各種セミナーや県内先進地視察を行う等した。事業推進にあたっては、PMO(Project Management Officer)の宮脇良二氏(アークエルテクノロジーズ(株)代表取締役)からの助言を得て実施した。また、水素・アンモニア関連産業研究会では「一般社団法人富山水素エネルギー促進協議会」と連携して事業を行った。

○キックオフセミナー（オンライン（会場参加併用））の開催

期日・場所	内容	参加者
R3.8.11(水) ホテルグランテラス富山	・「脱炭素をビジネスチャンスと捉え、成長戦略につなげよう」 ((株)INCJ　代表取締役会長(元日産自動車(株)代表取締役 COO) 志賀 俊之 氏) ・「カーボンニュートラルに向けた、新ビジネス創造のための技術　～自動車・蓄電池、水素、風力発電の仕組みの解説～」 （アークエルテクノロジーズ(株) 代表取締役　宮脇良二　氏)	164 名

＜自動車・蓄電池関連産業研究会＞

ア　研究会の設置・運営

・会員数：287 名　団体数：153

イ　技術セミナー（オンライン）の開催

期日	内容	参加者
R3.9.17(金)	・「自動車市場の最前線　欧米・中国で急速に進む EV シフトと CASE による新潮流」 （アークエルテクノロジーズ(株) 代表取締役 宮脇良二　氏)	64 名
R3.10.5(火)	・「エネルギー政策と次世代自動車戦略」 （愛知工業大学 工学部 客員教授　藤森俊夫　氏)	77 名
R3.11.17(水)	・「自動車の電動化と車載電池事業における現状及び今後の展望」 （名古屋大学未来社会創造機構 客員教授(エスペック(株)上席顧問、イリソ電子工業(株)社外取締役) 佐藤登 氏)	62 名
R4.1.17(月) ～2.4(金)	・「Honda の知財(開放特許)シーズ活用マッチング in 富山」 Honda の技術シーズ 11 件のオンライン配信 （うち２名は Honda と個別相談(2.10(木)実施)	11 名
計	４回	214 名

＜水素・アンモニア関連産業研究会＞

ア　研究会の設置・運営

・会員数：91 名　団体数：55

イ　技術セミナー（オンライン（会場参加併用））の開催

期日・場所	内容	参加者
R3.12.17(金) 技術交流ビル	・「カーボンニュートラルの実現方策－水素・アンモニアの役割と可能性－」 （内閣府戦略イノベーション創造プログラム(SIP)「IoE 社会のエネルギーシステム」イノベーション戦略コーディネーター塩沢文朗　氏）	83 名

＜次世代再生可能エネルギー(風力・太陽光・地熱)関連産業研究会＞

ア　研究会の設置・運営

・会員数：29 名　団体数：21

イ　技術セミナーの開催

期日・場所	内容	参加者
R3.10.27(水) 入善まちなか交流施設 うるおい館	・「国内における風力発電の現状と中小企業参入の可能性について」 （(株)ウェンティ・ジャパン 代表取締役社長 佐藤裕之　氏） ※　現在計画中の洋上風力発電施設の施行者	32 名

ウ　先進地の視察

期日	内容	参加者
R3.10.27(水)	～ 県内風力発電施設と現在計画中の洋上風力発電施設設置予定地の視察 ～ ・入善浄化センター風力発電所（下新川郡入善町東五十里）	32 名

(3) 産学官連携推進体制整備事業

本県における新技術・新産業の創出及び既存産業の活性化を図るために、産学官連携に関するトータルコーディネートを行う「イノベーション推進センター」の活動が必要不可欠の要素となっている。そのため、産学官連携コーディネーター２名（医薬工連携関連及びロボット技術関連)、補助員１名を配置し、それぞれの業務を遂行した。

① 訪問企業数　　38 社
② 相談指導件数　　267 社
③ 公募事業等支援数　27 社

(4) 将来を担うものづくり人材育成事業

富山県を支える基幹産業となっているものづくりに携わる人材の育成確保を図るため、県内のものづくり企業から構成される関係団体が、高校への進路選択を控えた中学生を対象に、そのキャリア教育の補強として行う中学校への講師派遣、ものづくり企業見学会開催等の人材育成事業に対し助成した。

・助成率　1/2　　・助成限度額　1,500 千円

交付決定日	助成対象事業者	当初交付決定額	３年度支出額
R3.4.8	(一社)富山県機電工業会	1,500,000 円	1,146,261 円

(5) 埼玉県との「ものづくり産業分野」における相互連携事業

埼玉県と富山県との戦略的な相互連携を進め、両県の特色ある企業集積・技術基盤をふまえ、

「ナノテク」「自動車関連」などの産業分野において付加価値の向上・新製品の開発を目指すため実施した。

① 大型イベントへのオンライン出展

富山県ブースとして出展し、富山県のものづくり産業、支援内容等を発信

・オンライン彩の国ビジネスアリーナ 2022 出展（R4.1.25(火)～R4.2.14(月)）

２ IoT・AI 活用等生産性向上支援事業

(1) IoT 等推進コーディネーターの配置

IoT 等に関する総合的な初期相談対応や企業訪問、出前講座や IoT・AI 指導者育成研修、指導者現場派遣の企画・コーディネートを実施する IoT 等推進コーディネーター2 名・統括ディレクターを配置

IoT・AI に関する相談件数　27 件

(2) IoT・AI 活用出前講座

IoT 等未導入企業や導入検討企業へ IoT 等推進コーディネーターが訪問し、現場で経営者から現場担当者まで、丸ごと関心・意欲を高める機会を設けた。

・出前講座件数　４件

また、当機構の YouTube チャンネルにて講座の一部を紹介する「IoT・AI 活用出前講座」動画９本を作成・公開した。

公開日	内容
R3.11. 8（月）	・IoT・AI 活用出前講座③ 「中小製造業の DX 推進の基本について」
R3.12.17（金）	・IoT・AI 活用出前講座④ 「AI（人工知能）とは」
R3.12.17（金）	・IoT・AI 活用出前講座⑤ 「IoT を支える技術と使い方－IoT を構成する技術要素－」
R3.12.17（金）	・IoT・AI 活用出前講座⑥ 「IoT を支える技術と使い方－センサ編（1）IoT で主に使われるセンサとわかること－」
R4. 1.13（木）	・IoT・AI 活用出前講座⑦ 「IoT を支える技術と使い方－センサ編（2）IoT の頭脳 IoT 向けコンピュータとできること－」
R4. 1.13（木）	・IoT・AI 活用出前講座⑧ 「IoT を支える技術と使い方－ネットワーク編 IoT をつなげるネットワークと使い分け－」
R4. 1.27（木）	・IoT・AI 活用出前講座（番外編） 「中小製造業のデジタル化・IoT 化による稼ぎ力向上」
R4.3.15（火）	・IoT・AI 活用出前講座⑨ 「IoT を支える技術と使い方－データマネジメント編 IoT のデータを貯める仕組みとは―」
R4.3.31（木）	・IoT・AI 活用出前講座（番外編２） 「間違いだらけの DX、これでわかった勘所」

(3) IoT・AI 活用指導者育成研修

①IoT・AI 活用指導者育成研修

IoT 等による現場改善を指導できる人材及び企業内の現場で IoT・AI 導入を主導する人材を育成するため、講座等をオンラインで実施（15 名参加・修了）

期日	内容
R3.9.2（木）	・「開講式・IoT 概論」 (富山県立大学工学部情報システム工学科 岩本 健嗣 准教授)
R3.9.9（木）	・「IoT ビジネス概論」 (NTT ラーニングシステムズ㈱)
R3.11.6（土） (新型コロナの関係上、延期実施)	・「Raspberry Pi 入門・センサデバイス制御」 (富山県立大学工学部情報システム工学科 森島 信 助教)
R3.11.6（土） (新型コロナの関係上、延期実施)	・「Raspberry Pi 画像処理入門・実習」 (富山県立大学工学部情報システム工学科 中田 崇行 准教授、西原 功 講師)
R3.9.30（木）	・「IoT 開発技術～クラウド～」 (富山県立大学工学部情報システム工学科 浦島 智 講師)
R3.10.8（金）	・「共有型とやまものづくり IoT プラットフォーム」 (富山県立大学工学部情報システム工学科 岩本 健嗣 准教授)
R3.10.15（金）	・「AI・データサイエンス～AI モデル・最適化～」 (富山県立大学工学部情報システム工学科 榊原 一紀 准教授)
R3.10.22（金）	・「AI・データサイエンス～データサイエンス～」 (NTT ラーニングシステムズ㈱)
R3.11.11（木）	・「IoT 導入提案に向けた問題発見力強化」 (NTT ラーニングシステムズ㈱)
R3.11.19（金）	・「IoT・AI ソリューション提案ワークショップ（1）」 (NTT ラーニングシステムズ㈱)
R3.12.2（木）	・「IoT・AI ソリューション提案ワークショップ（2）」 (NTT ラーニングシステムズ㈱)

②IoT・AI 活用指導者フォローアップ研修

令和元～３年度に実施した指導者育成研修修了者等に対し、派遣事例の紹介や座談会などを実施し、さらなる指導技術の向上を図った（18 名参加）。

期日	内容
R4.2.22（火）	(1) 指導者派遣事業の説明 (2) 指導者派遣実績報告 (3) 座談会

(4) IoT・AI 活用指導者派遣

相談内容に応じて、指導者を派遣し、IoT 等を活用した現場改善のための指導等を実施。
IoT 指導者を県内製造業等７社、延べ８回派遣した。

３　ものづくり研究開発センター管理運営事業

(1) ものづくり研究開発センター管理運営事業

富山県ものづくり研究開発センターについて、円滑な運営のために富山県及びその他関係機関と連携・協力するとともに、ホームページ等による情報発信業務や開発支援棟の使用料徴収、施設の維持修繕等、同センターの運営に係る管理業務を実施した。

(2) 開発支援棟入居状況及び入居企業

①　入居スペース：・企業スペース　　：40 ㎡(10 室)
　　・プロジェクトスペース：80 ㎡(2 室)、120 ㎡（2 室）

②　入 居 状 況：企業スペース６室（空室４）、プロジェクトスペース３室（空室 1）

③　入 居 企 業：㈱ワコーテック、㈱スフィンクス・テクノロジーズ、㈱三和製作所/三協立山㈱、㈱オーギャ、マナック㈱、林化成㈱、東京フラッグ㈱

4　戦略的基盤技術高度化支援事業

中部経済産業局からの補助を受け、事業管理機関として以下のプロジェクトを推進した。

(1)「ダイカスト金型破損の原因解析と解析結果を基とした低廉化金型の商品化」（令和元年度採択案件）

・研究実施機関　　魚岸精機工業㈱、㈱ナガエ
・補助金（交付確定額）　4,832,792 円

①　研究テーマの内容

突発的な金型破損が発生するダイカスト鋳造金型において、破損原因の特定を目的とした検査試験の実施、データ収集・解析を行う。金型の破損原因並びに製造条件下での金型の使用期限を特定することで、適切なメンテナンスの実施にも繋がり、結果として安定的な品質の実現に寄与することが可能となる。最終的には収集したデータを元に、多品種、小ロット向け廉価化金型を提案･製作することで､現状の 25%短納期化を目指し､商品化を進めていく。

研究開発項目	実施機関
1　低廉化金型製作における各種基準値の設定	・魚岸精機工業㈱ ・㈱ナガエ
2　ダイカスト金型の熱応力に関する分析課題への対応	・魚岸精機工業㈱ ・㈱ナガエ
3　低廉化金型の試作開発	・魚岸精機工業㈱ ・㈱ナガエ

②　研究開発委員会の開催

期日・場所等	内容	参加者
R3.10.7(木)　オンライン	研究開発委員会（第１回）	19 名
R4.2.3(木)　オンライン	研究開発委員会（第２回）	18 名
計	２回	37 名

(2)「世界初の磁束集中型誘導加熱機構と高度制御可能な高周波インバータを用いた高熱容量端子対応局所 IH はんだ付け装置の開発」（令和２年度採択案件）

・研究実施機関　　㈱スフィンクス・テクノロジーズ、富山大学、アポロ精工㈱、シードシステムズ㈱、富山県産業技術研究開発センター
・補助金（交付確定額）　33,035,994 円

①　研究テーマの内容

電子部品の小型化と大電力化の要望に応えるため、両面 SMD と大電流厚銅プリント基板への両面挿入を両立できる技術要望が高まっている。従来方式ではこのような実装形態に対して安定した接合ができず、生産ラインでボトルネック工程となることや製品開発を停滞させることが生じている。本事業では、従来の 2 倍の速度で、細い端子から高熱容量の太い端子まで安定に接合できる、局所 IH はんだ付け装置の開発を行う。

研究開発項目	実施機関
1　細太高熱容量端子に対応できる高周波インバータの開発	・㈱スフィンクス・テクノロジーズ ・富山県産業技術研究開発センター
2　細太変種に対応する磁束集中構造の開発	・㈱スフィンクス・テクノロジーズ ・富山大学
3　変種変量対応のための短時間ティーチング実現	・㈱スフィンクス・テクノロジーズ ・アポロ精工㈱

研究開発項目	実施機関
	・シードシステムズ㈱
4　局所 IH はんだ付けプロセスの検証	・富山県産業技術研究開発センター
5　装置信頼性の検証	・㈱スフィンクス・テクノロジーズ ・アポロ精工㈱

②　研究開発委員会の開催

期日・場所等	内容	参加者
R3.6.16(水)　オンライン	研究開発委員会（第１回）	20 名
R4.2.16(水)　オンライン	研究開発委員会（第２回）	19 名
計	２回	39 名

(3)　「高品質シリカ灰製造用もみ殻処理炉の高性能化と建築資材用シリカ原料の開発」（令和 2 年度採択案件）

・研究実施機関　　北陸テクノ㈱、早稲田大学、京都工芸繊維大学、倉敷紡績㈱、いみず野農協、小山工業高等専門学校（R３より参加）

・補助金（交付確定額）　39,147,824 円

①　研究テーマの内容

川下ユーザーが求めるもみ殻由来(植物性)で、SiO2 純度が高く(固定炭素含有が少ない)、高可溶性の高品質シリカ灰の製造販売のために従来の「一次燃焼工程(ガス化燃焼＋炭化燃焼)」に「二次燃焼機能の向上」と「シリカ灰の粒径制御等」を新たに追加した製造プロセスを開発し、第 2 次産業用途への利活用を図る。

研究開発項目	実施機関
1　高品質もみ殻シリカ灰処理炉（新炉）の設計	北陸テクノ㈱、早稲田大学、京都工芸繊維大学、倉敷紡績㈱、いみず野農協、小山工業高等専門学校
2　新規設計に基づく高品質もみ殻シリカ灰処理炉の作製	北陸テクノ㈱、いみず野農協、小山工業高等専門学校
3　新炉による高品質もみ殻シリカ灰の連続生産耐久試験及び製品化試験	北陸テクノ㈱、早稲田大学、京都工芸繊維大学、いみず野農協
4　建築資材用シリカ原料の開発	北陸テクノ㈱、早稲田大学、京都工芸繊維大学、倉敷紡績㈱
5　シリカ灰量産時の品質管理における管理項目及び管理方法の検討	北陸テクノ㈱、早稲田大学、京都工芸繊維大学

②　研究開発委員会の開催

期日・場所等	内容	参加者
R3.9.7(火)　オンライン	研究開発委員会（第１回）	20 名
R4.1.21(金)　オンライン	研究開発委員会（第２回）	18 名
計	２回	38 名

(4)　「少量充填ＣＮＦ―形状制御タルクハイブリッドフィラーの開発と自動車部品への展開」（令和３年度採択案件）

・研究実施機関　　林化成㈱、富山県立大学、富山県産業技術研究開発センター

・補助金（交付確定額）　42,125,223 円

①　研究テーマの内容

タルクの製造プロセスの最適化により、タルク粒子の板面長さと厚さ分布を高度に精密化した形状制御タルクに、ＣＮＦを少量添加したハイブリッドフィラーの開発を行う。このハイブリッドフィラーを用いたＰＰコンポジットは、高弾性率・高強度だけでなく、高衝撃強度・高疲労耐久性を持たせ、熱線膨張率の低減が可能であり、更にはリサイクル可能な環境適合複合材料となる為、ＰＰ系自動車内外装材への社会実装を目標とする。

研究開発項目	実施機関
1　タルク原石の選定とその有効活用	林化成㈱
2　高アスペクト比タルクの開発	林化成㈱、富山県立大学
3　CNF・形状制御タルクハイブリッド化コンポジットの作製と評価	林化成㈱、富山県立大学、富山県産業技術研究開発センター

②　研究開発委員会の開催

期日・場所等	内容	参加者
R3.10.6(水)　オンライン	研究開発委員会（第１回）	19 名
R4.2.2(水)　オンライン	研究開発委員会（第２回）	19 名
計	２回	38 名

５　ヘルスケア産業育成創出事業

新たな成長産業として、急速に拡大・成長するヘルスケア分野に、本県企業の参入を促し、先端技術や素材などを用いた製品開発、事業化を推進した。

(1) ヘルスケア産業研究会の運営

- 会員数:93 名、団体数：68（12 月末現在）
- 研究会参加の勧誘を行うとともに、企業間や産学官のマッチングに向けたコーディネート活動を実施した。

新 (2) 産学官連携によるヘルスケア製品開発委託

① ヘルスケア製品開発加速化枠

プロジェクト名	委託先（代表企業名）	委託額
機械学習を用いた､廉価／高性能見守りシステム向け遠赤外線体表面温度推定の精度向上に関する研究	株式会社シキノハイテック	円 2,392,413
フレイル状態を検出し予防を促す未病日記アプリ・ＡＩシステムの研究開発	キュアコード株式会社	4,999,909
起立、着座動作をサポートする、姿勢誘導機能を有する歩行器の開発	有限会社小泉製作所	4,853,334
計	３件	12,245,656

②　ヘルスケアイノベーション・チャレンジプログラム枠

プロジェクト名	委託先（代表企業名）	委託額
歩行車と車いすの間を埋める、新型歩行器の開発	カナヤママシナリー株式会社	円 2,668,082

(3) セミナーの開催

期日・場所等	内容	参加者
R3. 7.21（水） オンライン	「ヘルスケアの事業化戦略」 岡山大学大学院 ヘルスシステム総合科学研究科 特任准教授　志水　武史　氏 「健康長寿新ガイドラインから考える中小企業に期待される取組み」	31 名

期日・場所等	内容	参加者
	女子栄養大学 地域保健・老年学研究室　教授　新開 省二　氏	
R3.11.12（火） オンライン	「感性工学によるモノづくり」 信州大学繊維学部先進繊維・感性工学科　教授 上條 正義　氏 「客観的な着心地評価試験を目的とした信大オリジナル下肢型ダミーの開発と適応事例の紹介」 信州大学繊維学部先進繊維･感性工学科　准教授　金井博幸 氏	27 名
R4.2.22（火） オンライン	「介護ロボット開発支援 － 福祉機器は儲かるのか？」 公益財団法人 テクノエイド協会　　企画部長　五島 清国　氏	19 名
計	３回	77 名

(4) 課題解決型ワークショップの開催

期日・場所	内容	参加者
R3.10.22（金） 県産業技術研究 開発センター 生活工学研究所	「快適ヘルスケア製品を開発するための衣服内気候の重要性を学ぶ」 ①衣服素材の熱・水分移動特性を学ぶ ③ ウエア着用による人体の体温調節反応を学ぶ	４名
R3.11.26（金） 県産業技術研究 開発センター 生活工学研究所	「ヘルスケア製品使用時における歩行等運動を評価するための動作計測技術を学ぶ」 ① 動作解析と負荷計測技術を学ぶ ② 足裏荷重分布検出技術を学ぶ	５名
計	２回	９名

(5) 勉強会の開催

期日・場所等	内容	参加者
R3.12.17（金） オンライン	「介護施設のＩＣＴ化について」 社会福祉法人喜寿会　常務理事　川口　彰俊　氏	33 名
R4. 2. 2（水） オンライン	「科学的介護情報システムの内容と運用状況について」 社会福祉法人清祥会　特別養護老人ホームこすもす 副施設長　水上　直彦　氏	51 名
R4. 2.18（金） オンライン	「科学的介護情報システム(LIFE)の内容と運用状況について」 社会福祉法人清祥会　特別養護老人ホームこすもす 副施設長　水上　直彦　氏	31 名
R4. 3. 2（水） オンライン	「善光会の考えるＤＸとは」 社会福祉法人善光会　理事・最高執行責任者　宮本　隆司　氏	30 名
計	４回	145 名

(6) 介護施設等の現場見学会の開催

期日	場所	参加者
R3.12.15（水）	社会福祉法人喜寿会 特別養護老人ホーム 七美ことぶき苑	13 名

６　アルミ産業成長力強化戦略推進事業

アルミのグリーン化に向けた産学官が取り組む研究開発プロジェクトを推進したほか、循環型アルミ産業網強化に向けた研究会、アルミサンドボックス事業、次世代人材育成事業（インターンシップ）等を実施した。

新 (1) アルミのグリーン化に向けた取組み

① 研究開発委託（500 万円／件）

プロジェクト名	委託先 （代表企業名）	委託額
リサイクルアルミ材料の溶解工程における環境負荷評価と熱マネジメントによる省エネ２次溶解システムの構築	国沢アルミ合金㈱	円 4,965,021
鋳造用アルミ合金材の連続溶解プロセスにおける素材の溶融歩留まり向上や廃棄生成物の低減のための溶解技術の開発	北陸アルミニウム㈱	4,775,090
アルミ鋳造製の大型建築部材の軽量化及び部材の水平リサイクルのための大出力レーザを用いた溶接組立加工技術及び解体加工技術の開発	㈱三和製作所	4,801,780
計	３件	14,541,891

② 循環型アルミ産業網強化に向けた研究会等

期日・場所等	内容	参加者
R3. 7.13（火） 技術交流ビル 及び オンライン	研究会【第１回】	44 名
R3. 9.30（木） オンライン	研究会【第２回】	35 名
R3.12.24（金） 技術交流ビル 及び オンライン	研究会【第３回】	32 名
R4. 3.30（水） オンライン	研究会【第４回】	33 名
R3. 8.25（水） 北陸アルミニウム株式会社ほか	技術指導【第１回】	９名
R3. 9.21（火） オンライン	技術指導【第２回】	13 名
R3.10.22（金） 新保軽合金工業株式会社ほか	ワーキンググループ【第１回】	13 名
R3.12.17（金） ものづくり研究開発センター	ワーキンググループ【第２回】	13 名
R3. 5.20（木） 技術交流ビル 及び オンライン	技術勉強会【第１回】	22 名
計	９回	214 名

(2) アルミサンドボックス

名称	補助先	補助額
富山県内アルミ地金製造業界で排出する焼結アルミドロスを富山県内で樹脂複合材の充填材（フィラー）として活用ための	氷見軽合金㈱	円 471,791

名称	補助先	補助額
実現可能性調査		
水平リサイクルを目指した、富山県内で排出・集積する各種アルミ合金スクラップ材の実態調査	(有)荒木商会	454,500
農業用末端水路転落防止軽量アルミカバーの開発	㈱高岡ケージ工業	500,000
アルミ製高級フライパンの把手の取付工法に関する商慣習変更の試み	北陸アルミニウム㈱	443,200
計	４件	1,869,491

(3) 次世代人材の育成

① 県内学生インターンシップ

学生のアルミに対する専門性を高め、県内中小企業への理解を深めることにより、アルミ関連企業への定着を目指す。

開 催 日：９月 10 日（金）～17 日（金）　夏季休暇期間の６日間
参 加 者：８名
実習企業：７社
内　　容：学生が研究開発プロジェクト実施企業等において開発業務を実施

区分	内容
１日目	開講式、オリエンテーション、講義
２日目～５日目	実習
６日目	実習、まとめ、報告会、修了式

② 大都市圏学生対象インターンシップ

大都市圏の大学生等を対象とした、とやまアルミコンソーシアム参加企業でのインターンシップ

開 催 日：８月 23 日（月）～９月３日（金）　夏季休暇期間の 10 日間
参 加 者：１名
実習企業：１社
内　　容：学生が研究開発プロジェクト実施企業等において開発業務を実施

区分	内容
１日目	開講式、オリエンテーション、講義
２日目～６日目	企業実習
７日目・8 日目	評価、実証
９日目	企業見学
10 日目	まとめ、報告会、閉講式

7　技術開発事業

(1) 技術開発助成事業

① 助成対象内容

事業化が期待できる新技術・新製品の開発、生産の合理化、高付加価値化、省資源・省エネルギー、公害防止に関する技術開発、ソフトウェア開発に要する経費に助成するものであるが、実績はなかった。

② 助成対象企業　　県内の中堅・中小企業
③ 助　成　枠　　20,000 千円
④ 助　成　額　　10,000 千円を限度（助成率 1/2）

新8　デジタル化促進事業

「新・富山県ものづくり産業未来戦略(H31.3 策定)」に基づき県内の産学官に蓄積された先端技術、データ、ノウハウ等の産業基盤・資源を有効に結び付けて「オープンイノベーション」を促進し、県内における新商品開発・新事業の創出等につなげるため、デジタルデータ活用拠点を整備（令和４年３月 10 日竣工）した。

技術交流ビル 1F の「交流サロン」（約 90 ㎡）を改修し、県内企業のオープンイノベーションをコーディネートする情報活用拠点となる「デジタルハブ（最大収容人数 20 名程度)」を整備した。

（主な設備）大型モニター、テレビ会議システム、Wi-Fi、可動式デスクなど

Ⅱ　中小企業の経営支援

1　起業家・ベンチャー企業等支援事業

(1) ワクワクチャレンジ創業支援事業

年齢やキャリアに関わらず、県内で創業しようとする者、創業して間もない中小企業者を対象に、ワクワクするような新たな事業に取り組む事業計画を募集し、その実現を支援することにより、県民の創業・起業に関する気運醸成を図るもの。（助成率 1/2）

① 対象事業

・ 独自の技術やアイデアを活かした新商品の開発、又は新サービスを提供する事業

・ 地域貢献型事業（コミュニティビジネス）又は中心市街地、商店街、共同店舗等の空き店舗等を利用して行う事業で、地域活性化に貢献する事業

② 助成対象者

・ 申請から１年以内に、中小企業者及びＮＰＯ法人等として創業する予定の個人

・ 県内で創業後3年以内の中小企業者及びＮＰＯ法人等

③ 助成金額

・ 製造業、建設業：上限 200 万円（助成率 1/2 以内）

・ 卸売･小売･飲食･サービス業等その他の業種：上限 100 万円（助成率 1/2 以内）

④ 助成総額

応募件数　82 件　　・採択件数　19 件（19,495 千円）

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定額	３年度支出額
（同）ポラリス 小幡　久美子	発達に障害のある児童を対象とした通所支援事業（児童発達支援・放課後等デイサービス）	1,000,000 円	1,000,000 円
WRAP 荻野　瞳	デザインの力で富山県を若年層にも人気の活気ある魅力的な県に	1,000,000 円	711,540 円
㈱ネクトプラス 地村　未知弘	富山出身者による富山企業の IT 支援事業　IT 戦略を立案･推進･運用できるワンストップサービス	1,000,000 円	578,962 円
長久デンタルクリニック 長久　宗弘	痛くない・気持ちいい・安全な口腔ケアによる地域住民の虫歯・歯周病の予防	1,000,000 円	1,000,000 円
Labore㈱ 福原　渉太	富山発！富山の自然を生かした完全予約制アウトドアサウナ	1,000,000 円	1,000,000 円
マイルドスポーツ 杉原　史浩	子どもから大人まで楽しめるスポーツの指導	895,000 円	706,828 円
百瀬川木材 江尻　裕	利賀地域本来の植生を構成する広葉樹を活用した製品の開発･製造･販売	1,100,000 円	1,100,000 円
菓子屋 chemin 村上　美沙	喫茶店での経験を強みに地場産の素材を生かしたスイーツで菓子屋開業	1,000,000 円	1,000,000 円
㈱多奈香 田中　一訓	食品ロスをなくして SDG s 達成を目指す店舗作り	500,000 円	0 円
㈱Interas 石原　泰三	魅力的な企業と､魅力的な人材を発信し､富山と首都圏を繋げ UI ターンを加速し、地域を活性化させる WEB メディア･人材紹介･人事コンサルティング	1,500,000 円	1,376,421 円
（同）三徳 張　訳夫	冷凍生餃子の移動販売による売上アップ	1,000,000 円	1,000,000 円
㈱iroDori	食空間にこだわる人への食器や調理	1,500,000 円	0 円

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定額	３年度支出額
西内　綾哉	家電のレンタル事業		
㈱Me Time 東　由香里	地元の食材を使った、懐かしいおばあちゃんの手作り惣菜	1,000,000 円	1,000,000 円
(同) kamado 濱松　剛央	道の駅 koko くろべ開業に伴う『クレープ etc のスイーツ店』のテナント出店	1,000,000 円	1,000,000 円
お出かけタクシー　エイトビイト　谷端　勝隆	福祉車両による福祉対象者の移送事業	1,000,000 円	954,073 円
Dining & Bar Bel Canto　村井 丈仁	富山フルーツかき氷と富山シロップ物販事業	1,000,000 円	1,000,000 円
かなんとこ 石田　香楠子	幼稚園～小学生や大人を対象とした、発想力を育てる創作教室・自然体験教室の運営	1,000,000 円	1,000,000 円
㈱ホームスタイルデザイン 笹嶋　悟	100％富山県産材を利用したカヌーの製造・販売	1,000,000 円	0 円
IoTRY 加藤　哲朗	北陸地方の中小製造業を対象とした IoT サービスの展開	1,000,000 円	836,873 円
計	19 件	19,495,000 円	15,264,697 円

拡(2) とやま UIJ ターン起業支援事業

富山県外からの移住者を対象に、地域の課題に対して「社会性」・「事業性」・「必要性」の観点をもって取り組む社会的事業計画や、Society5.0 関連産業での事業承継・第二創業計画を募集し、優秀なビジネスプランには経費の一部に対して補助を行い、多様な起業家人材の裾野拡大や県内経済の活性化を図った。(補助率 1/2)

① 起業支援事業

ア　対象事業

以下の全ての要件を満たす事業を営む方

(ｱ) 地域社会が抱える課題の解決に資すること。(社会性)

(ｲ) 提供するサービスの対価として得られる収益によって自立的な事業の継続が可能であること（事業性)。

(ｳ) 地域の課題に対し、当該地域における課題解決に資するサービスの提供が十分でないこと。(必要性)

イ　補助対象者

次に掲げる事項の全ての要件を満たす事業を営む方

(ｱ) 富山県外に一定の期間、在住した後（※)

(ｲ) 本事業への申請時点で移住後１年以内、または、補助対象期間内に移住し、

(ｳ) 同期間内に起業を予定する方、または、事業承継、第二創業をする方

※　富山県内に住民票を移す「直前の、連続して１年以上、かつ 10 年間のうち通算５年以上の期間」に、「富山県外に在住」していたこと。

ウ　補助総額

・応募件数　16 件　　・採択件数　11 件（20,000 千円）

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定額	３年度支出額
後藤　正悦 (源流居酒屋)	地域の魅力を発信する観光地になる居酒屋	2,000,000 円	2,000,000 円
塩沢　静華	まつエクを医療業界へ　人々が	1,000,000 円	1,000,000 円

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定額	３年度支出額
(SOLT eyedesign)	輝く刺激を提供		
清水　栄治 (㈱SABO)	世界と富山を繋ぐ珈琲焙煎所	2,000,000 円	1,689,626 円
知切　義之 (The　salon)	美容業務全般（カット、カラーリング、パーマ、トリートメント、ヘッドスパなど）	2,000,000 円	2,000,000 円
中川　宏 (㈱喜こころ)	天然温泉源泉の販売・配達、ウルトラファインバブル・人工温泉生成装置等の販売	2,000,000 円	1,730,228 円
中島　光康 （サンドウィッチ専門店「ゴフサン」）	手作りサンド・フレッシュドリンクの販売	2,000,000 円	824,724 円
堀川　昂平 (㈱SSS)	障害者就労支援を併用した動画コンテンツの企画及びクリエイター交流プラットフォームの構築	2,000,000 円	2,000,000 円
村松　直哉 (㈱Goodwill)	web マーケティングのコンサルティング・運用代行	2,000,000 円	706,712 円
毛利　康祐 (Private Gym totonou)	姿勢改善・機能回復個室パーソナルジム	2,000,000 円	2,000,000 円
森口　哲聖 (UTOU)	散居村にこれからの暮らしの工藝店をつくる	1,000,000 円	1,000,000 円
山本　浩誠 (炭焼納屋くさび)	畑から直接お客様のテーブルに届く飲食事業	2,000,000 円	2,000,000 円
計	11 件	20,000,000 円	16,951,290 円

②　移住支援事業

移住支援金（23 区型）※の対象とならない者に対し、起業家に限定して移転費用を助成した。※申請窓口：市町村、支援金額 100 万円（単身者は 60 万円）

ア　対象者

・　起業支援事業(①)の採択者のうち、移住支援金（23 区型）の対象とならない者

イ　助成総額

・　起業支援事業（①）の採択者 11 名のうち６名が該当、計 220 万円

(3) 元気とやま中小ベンチャー総合支援ファンド事業

地域貢献型事業を営む社会福祉法人、一般社団法人等が県制度融資「新事業展開支援資金地域貢献型事業（コミュニティビジネス）支援枠」を利用して借入を受ける場合に、当機構が債務保証を実施した。(融資額の 70%以内)

① 新規保証（令和４年３月）

・社会福祉法人廣和会

・保証金額　14,000,000 円

② 保証状況（令和３年度末）

・保証件数　２件

・保証残高　21,007,000 円

２　中小企業経営革新支援事業

(1) プロジェクトマネージャー等支援人材充実強化事業

中小企業支援センター部長（1 名）、プロジェクトマネージャー（1 名）及びマネージャー（1 名）を配置し、中小企業者等の総合相談窓口を設置、来訪や電話による相談を受けるとともに企業訪問による相談を実施した。

区分	相談企業	相談のべ件数
令和４年３月末現在	419 企業	991 件
前年度同期	360 企業	1,054 件

相談内訳別件数					
販路開拓ﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞ	50 件	融資	８件	補助金	673 件
法律	１件	人事・労務	21 件	新商品・新技術等研究開発	４件
ビジネスプラン	20 件	ＩＴ	５件	ＩｏＴ	２件
事業提携	７件	会社設立	１件	ＩＳＯ	０件
特許	２件	その他	197 件	合計	991 件

(2) 支援体制整備円滑化等事業

各種支援事業を円滑に実施するため、支援体制の整備等を実施した。

・専門家及び支援希望企業募集パンフレットの作成（1,500 部）

(3) 窓口相談事業

経営や IT、金融面に精通した専門相談員（２名）の配置により、相談体制の強化・充実を図った。

(4) 専門家派遣事業

高度かつ専門的な課題に対処するため、経営・技術・情報化等の民間専門家を登録し、中小企業者等の要請に応じて専門家の派遣を実施した。

①　専門家の登録状況　88 名

②　専門家派遣状況

区分	派遣専門家	派遣企業	派遣のべ日数
令和４年３月末現在	24 名	43 社	270 日
前年同期	25 名	41 社	258 日

(5) 調査分析事業

中小企業の経営・技術力の向上等に資するための支援事例集を作成した。（1,500 部）

(6) ビジネスインキュベーション推進事業

県内インキュベート施設に入居する事業者に対し、新技術の事業化や販路開拓等の経営課題について指導・助言を行うため、インキュベーション推進員（一般社団法人富山県中小企業診断協会に訪問業務等の一部を委託）を設置し、訪問活動等を実施した。

①　入居事業者等への訪問支援

・相 談 等 件 数　719 件

・企業等訪問件数　838 件

② インキュベータ交流事業「第17回みんな起業家、集まらんまいけ！」

・ 開催日　　令和４年２月５日（土）

・ 開催場所　富山大学五福キャンパス工学部総合教育研究棟　多目的ホール
（オーディエンスはオンライン参加のみ）

(7) 中小企業等外国出願助成事業

知的財産権を広く活用しようとする県内中小企業等が行う外国出願（特許、実用新案、意匠、商標）に必要な経費の一部を助成した。

・助成金額：特許 150 万円、実用新案・意匠・商標 60 万円、冒認対策商標 30 万円
・助 成 率：1/2 以内
・応募件数：４件　　・採択件数：１件

企業名	出願の内容	当初交付決定額	助成額
㈱エムダイヤ	特許出願	1,500,000 円	1,485,000 円

(8) よろず支援拠点事業

中小企業･小規模事業者の売上拡大･経営改善など、経営上のあらゆる相談に対応するため、チーフコーディネーターを中心に、地域の支援機関等と連携しながら、ワンストップサービスで対応する経営相談所の運営を行った。

① 総合的・先進的経営アドバイス

拠点内にチーフコーディネーター（１名）、コーディネーター（18 名）を配置し、既存の支援機関では十分に解決できない経営相談に応じ、中小企業・小規模事業者の課題を分析し、一定の解決策を提示するとともに、フォローアップも実施した。

・来訪相談者数　1,887 名　　（数字は、すべて令和４年３月末現在）

・相談対応件数　6,239 件（うち新型コロナ関連 629 件）

【案件別内訳】施策活用 1,702 件、経営知識 816 件、事業計画策定 1,026 件、商品開発 502 件、雇用・労務 298 件、販路提案 438 件、現場改善・生産性向上 217 件、資金繰り 205 件、広報戦略 249 件、IT 活用（情報発信）169 件、市場設定 112 件、事業連携 82 件、知的財産 50 件、商品デザイン 23 件、IT 活用（内部管理）84 件、市場調査 83 件、広告デザイン 23 件、法律 29 件、地域資源活用 10 件、海外展開 6 件、その他 115 件（計 6,239 件）

② 課題解決件数　403 件

（よろず支援機関において相談対応を行った後、他の支援機関へつなぐことで経営課題が解決された件数）

③ ネットワーク活動件数　303 件

（他の支援機関等と連携して行ったセミナー・勉強会・商談会や出張相談会、サテライト拠点における相談等の件数）

④ 支援機関等連携強化等事業

地域プラットフォームの構成機関等との連携強化等のために、定期的な会議・セミナー等を開催した。

・支援機関連携拡大ネットワーク会議開催回数　1 回
・セミナー開催回数（Zoom セミナーを含む。）　35 回

(9) 中小企業首都圏販路開拓支援事業

製品の販路拡大につなげるため、販路開拓マネージャーによる県内外への販促支援を実施した。

① 販路開拓マネージャーによる販路開拓支援

・応募件数　12 件
・採択件数　８件（㈱エムダイヤ、㈱グラスキューブ、㈱クリア、㈲グリーンパワーなのはな、㈱住まい・環境プランニング、㈱高田製作所、美術木箱うらた、

㈱マツオ）

(10) 新事業創出環境整備事業

中小企業新事業活動促進法に基づき策定された富山県事業環境整備構想により、本県の産業資源を有効に活用した新事業の創出に積極的に取り組むとともに、新たな事業活動を促進する苗床を整備する等、新事業支援体制の充実を図った。

① 新事業支援体制の普及啓発

新世紀産業機構紹介パンフレット作成やweb情報マガジン「TONIOニュース」の掲載などにより、新事業支援体制の普及啓発を実施した。

3 中小企業再生支援協議会等事業

(1) 再生支援事業

中小企業の目先の資金繰りなどの相談に丁寧な指導・アドバイスをするとともに、再生意義のある企業に対しては個別支援チームを結成し、再生計画の策定支援を実施した。

・相談件数330件（前年実績406件）・新規相談企業件数83件（前年実績　122件）
・再生計画策定支援開始64件（前年実績54件）
・同計画策定完了43件（前年実績46件）　内抜本再生案件　0件（前年実績　0件）
・新型コロナ特例リスケジュール計画の策定支援　受付19件（前年実績99件）
策定完了17件（前年実績41件）
・保証債務整理　0件（前年実績　0件）

(2) 経営改善支援センター事業

中小企業経営力強化支援法に基づき認定された経営革新等支援機関が経営改善計画の策定を支援し、中小企業・小規模事業者が認定支援機関に対し負担する計画策定費用及びフォローアップ費用について、経営改善センターが、3分の2（上限200万円）を支援した。

・問合せ、相談件数　40件（前年実績19件）、利用申請件数　46件（前年実績38件）、
支払申請件数　40件（前年実績46件）

平成29年5月29日より資金実績・計画表やビジネスモデル俯瞰図など早期の経営改善計画を策定する場合、専門家に対する支払い費用の2/3（上限20万円まで)支援する事業を実施した。

・問合せ、相談件数　10件(前年実績11件)、利用件数　94件(前年実績109件)、支払件数
75件(前年実績109件)

4 事業承継・引継ぎ支援センター事業

後継者問題を抱える中小企業者を支援するため、事業承継・引継ぎ支援センターを設置し、親族内承継、従業員・役員承継、第三者承継の事業承継全般について、ワンストップ体制を構築する。(令和４年３月末現在)

(1) 県内外の中小企業支援機関でネットワークを構築して、事業承継診断を実施し、事業承継に係る気づきとニーズの掘り起こしを行い、掘り起こされたニーズへ対応する。
・事業承継診断件数：2,612件（前年実績　2,447件）

(2) 親族内承継について、相談対応や士業専門家による事業承継計画策定の支援を行う。
・相談件数：124件（前年実績　122件）

(3) 後継者不在の中小企業者に対し、助言、情報提供及びマッチング支援を行う。
・相談事業者数：96件（前年実績　81件）
・成約件数：22件（前年実績　24件）

(4) 事業承継にあたり障害となる経営者の個人保証の解除に向けた支援を実施する。
・経営者保証支援件数：53件（前年実績　42件）

５　受発注取引振興事業

親企業の海外生産シフト化や系列取引の見直しなど経営環境の変化に直面している中小企業の取引あっせんを推進するため実施

(1) 発注取引情報収集提供事業

① 受発注取引のあっせん（令和４年３月末現在）

- 発注申し出件数　　66件（前年同期　96件）
- 受注申し出件数　　178件（前年同期　292件）
- あっせん紹介件数　　146件（前年同期　526件）
- 成立件数　　30件（前年同期　53件）

② 発注開拓促進事業

- 外注計画調査及び発注ニーズ調査の実施　３回（延べ4,082社）
- 発注開拓の推進　　発注開拓企業　延べ50社(前年同期46社)
- 商談会の開催

　大阪会場　(R3.7.2)　中止
　名古屋会場（R4.3.10）中止

③ 共同受注推進事業

- 共同受発注情報連絡会議の開催（３回）参加者 23名

④ 下請かけこみ寺事業

- 相談件数　62 件（前年同期 46 件）

(2) 富山・長野連携東京圏オンライン商談会開催事業

- 開催日　　R4.1.25(火)、26(水)
- 首都圏発注企業23社、受注企業37社(うち県内17社)、商談件数74件

(3) 「Ｔ-Messe2021富山県ものづくり総合見本市」国内商談会（オンライン）

・開催年月日　R3.10.28(木).29(金)
・開催場所　　富山県新世紀産業機構　情報ビル　１階　多目的ホール
・国内発注企業　20 社　　県内受注企業　28 社　商談件数　94 件

(4) 受発注企業動向調査

- 調査回数　12回

６　情報化支援事業

(1) 情報収集・提供事業

機構に設置したインターネットサーバーを通じて情報を収集･発信、独自データベースによる情報提供機能を充実、産業情報等に関する図書・雑誌・新聞・ビデオを収集し情報の提供を実施した。(令和４年３月末現在)

① TONIO ホームページの情報発信　総閲覧数：1,068,314 件
② TONIO Web 情報マガジン（Web 情報誌）の情報発信　総閲覧数：40,321 件
③ メールマガジン「ＴＯＮＩＯネットニュース」の配信 月１回　配信数：2,707 件
④ 産業情報等に関する図書・雑誌・新聞・ビデオの収集、ライブラリー利用会員登録

区　分	図　書	雑　誌	新　聞	ﾋﾞﾃﾞｵｿﾌﾄ・DVD	利用会員
令和３年度	35 冊	34 種	7 紙	8 件	31 名
保有合計	3562 冊	42 種	7 紙	2830 件	3300 名

⑤　情報提供等利用状況　　（単位：件）

年度	情報提供件数	情報提供件数の分野別内訳					資料貸出	ビデオ貸出	合計
		企業・機関情報	人材情報	業界・需要動向	産業経済一般	その他			
3	337	43	0	168	83	43	1,017	695	2,049

新(2) アフター・ウィズコロナにおけるネットビジネス支援事業

アフター・ウィズコロナ時代においてデジタル化がさらに進むなか、非接触でネットを介しての情報交換、情報発信、伝達の方法が必要となる。これに対応するため、ネットビジネスを経験していない中小企業者にネットビジネスを始めるきっかけを提供するとともに、ネットビジネス実践企業に対して、ネットビジネスの多様な展開について事例を紹介し活用を深める講座を開催した。

・アフター・ウィズコロナにおけるネットビジネス活用講座の開催

期日・場所等	内容	参加者（実+Web）
公開講座		
R3.9.30(木) 総合情報ｾﾝﾀｰ	オンライン施策について＋テレビ会議サービス「Zoom」　の仕組みと使い方	6社 (Web1社含)
オンライン商談会コース(3回:連続講座)		
R3.10.11(月) 技術交流ビル	第1回 WEB制作（商談会開催前に出店者紹介ページ、出展内容紹介　　ページを制作）	6社 (Web1社含)
R3.10.25(月) 技術交流ビル	第2回 動画 制作(出店者紹介動、画出展内容紹介動画を制作・公開)	5社 (Web1社含)
R3.11.8(月) 技術交流ビル	第3回 商談会のシミュレーション	4社 (Web1社含)
ネットビジネス活用コース（4回：第2回より単発講座へ変更）		
R3.10.5(火) 技術交流ビル	第1回 今からでも間に合う！ネットショップで通販を始める秘訣	2社 ＋Web7社
R3.12.15(水) 技術交流ビル	第2回 ビデオ会議だけでない！Zoomによるオンライン接客と営業	0社 ＋Web5社
R4.1.12(水) 技術交流ビル	第3回 先行者利益を狙え！中国で爆発的な人気のライブコマース	4社 ＋Web9社
R4.1.25(火) 技術交流ビル	第4回 ネットを使った新しいビジネスモデルを構築する方法	4社 ＋Web8社

新(3) デジタル化促進事業

当機構における電子申請システムの構築、ICT を活用した中小企業支援体制の整備及びインターネットへの接続環境の整備を実施した（①テレビ会議システム、②リモートワーク用パソコン（５台)、③ネットワークセキュリティ・情報管理システム等の導入）。

7　とやま中小企業チャレンジファンド事業

県及び県内 11 金融機関の連携により設置した総額 150 億円のファンドの運用益を活用し、意欲ある中小企業を支援した。(助成期間は最長 2 年間)

(1) ものづくり研究開発支援事業

新商品・新技術の研究開発等による競争力強化の取組みに支援した。助成率 1/2、上限額 2,000 千円)

・助成状況：応募件数 20 件、採択件数 13 件（継続実施件数　令和２年度　５件）

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	３年度支出額
				円	円
２年度	㈱高田製作所	高岡銅器の鋳造技術等を用いたデザイン性の高いアルミ製カーストッパーの開発	２年	1,600,000	0
	㈱平野石油	タイヤホイールの自動洗浄システムの開発事業	２年	2,000,000	350,000
	㈱立山科学ハイテクノロジーズ	海外拡販向けメルトインデクサの開発	２年	2,000,000	314,545
	㈱北日本製工	自社板金技術を活かした「ペットとの共存」をテーマとしたケージ等の開発	２年	2,000,000	－
	㈱能作	指間接固定器具の開発	２年	1,500,000	462,384
	計	５件		7,100,000	1,126,929
３年度	㈱富山環境整備	リサイクル材を活用した環境配慮型の低炭素社会に向けた材料開発	２年	2,000,000	1,000,000
	㈱ユーピーディー	超精密金型加工機用エアベアリングスピンドル内製化開発事業	１年	1,650,000	427,750
	㈱キタノ製作	ＰＥＴ樹脂製塗布ボトルの開発	１年	749,000	749,000
	協和薬品㈱	認知機能サポートを目的とする植物複合エキス「デイアップライト®」配合の機能性表示食品の開発	２年	960,000	389,028
	㈱アイペック	駐車場混雑お知らせシステム	１年	2,000,000	1,617,565
	富山交易㈱	石炭灰を利用した再生間詰材（K フロー）の新配合の選定と品質向上	２年	1,114,000	495,188
	㈱島理研	理容師・美容師向けの簡便な自動電動鋏研ぎ機の開発事業	１年	2,000,000	869,560
	㈱ビーセーフ	SDGs に向けたリサイクル可能な高エネルギー吸収落石防護柵の支柱形状の検討	２年	1,550,000	0
	シーエスフィールド㈱	ジェンダー・フリーをコンセプトにした新型高音質オーディオラック研究開発	２年	2,000,000	0

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	３年度支出額
	東京フラッグ㈱	橋梁用鉄鋼造体の現場架設での溶接施工における労働生産性向上及び環境改善のためのレーザ・アークハイブリッド溶接技術の開発	１年	2,000,000	867,922
	㈱グランテック	地盤改良の設計業務の DX 化	１年	2,000,000	2,000,000
	㈱ＣＨＲＯＮＯＸ	ＡＩカメラを活用した調査業務の省力化・低コスト化を実現	２年	2,000,000	0
	ＣＳポート㈱	伝達関数 G＝１のチャンネルデバイダの開発	２年	2,000,000	530,223
	計	13 件		22,023,000	8,946,236
合計		18 件		29,123,000	10,073,165

注　「３年度支出額」の欄について、２年間事業で令和３年度の支出がない場合は「0」と、令和３年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「－」と表示

(2) プラン公募型起業家誘致事業

県外在住者が独創的なビジネスプランを県内で実施する場合に支援（対象者：創業後３年以内の中小企業者又は１年以内に創業予定の者　　助成率 1/2、上限額　製造業・建設業 2,000 千円、その他 1,000 千円）

・助成状況：応募件数 0 件、採択件数 0 件

(3) 観光ビジネス支援事業

北陸新幹線の敦賀延伸､航空路線等交通基盤の拡充に関連した新商品開発等を支援した。（助成率 1/2、上限額　1,000 千円）

・助成状況：応募件数５件、採択件数３件（継続実施件数　令和２年度　５件）

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	３年度支出額
２年度	大越工芸品製造㈱	高岡駅南地区への海外富裕層の誘客と高岡伝統工芸の更なる知名度向上と販売拡大	２年	円 1,000,000	円 494,865
	㈲永森家具	富山県指定伝統工芸【富山木像嵌(とやまもくぞうがん)】の製作体験による需要の発掘	２年	1,000,000	343,726
	㈱マックス加工	観光需要の再創出に向けた出来立てます寿司の工場直売所整備事業	２年	1,000,000	1,000,000
	㈲小杉スポーツ	パークゴルフを核としたスポーツツーリズム形成による観光誘致	２年	1,000,000	722,000
	㈱柿里商店	郷土食を味わう　新店「となみそだち」の立ち上げ	２年	1,000,000	238,792
	計	５件		5,000,000	2,799,383
３年度	前田薬品工業㈱	地域限定の産業観光に向けた構築物の整備及び広告宣伝	１年	1,000,000	969,414
	マンテンホテル㈱	自家製ほたるいか沖漬けのお土産販売で、売上アップ	１年	494,000	494,000
	FCTRY 代表 川向 祥恵	ｱﾌﾀｰｺﾛﾅにおける氷見の観光客への新たなｼﾙｸｽｸﾘｰﾝ印刷体験等提供事業	１年	350,000	350,000
	計	３件		1,844,000	1,813,414

交付先	助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	３年度支出額
合計	８件		6,844,000	4,612,797

注　「３年度支出額」の欄について、２年間事業で令和３年度の支出がない場合は「0」と、令和２年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「－」と表示

(4) 販路開拓挑戦応援事業

国内（県外）又は国外の見本市・展示会等への出展、市場調査、広報、海外マーケティング等を支援。（助成率 1/3、上限額：①国内（県外）250 千円（首都圏開催の場合は 350 千円）、②国内外 50 万円（うち、国内（県外）分は 250 千円）

・助成状況：応募件数８件、採択件数７件（継続実施件数　令和２年度　４件）

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	３年度支出額
２年度	カマタニ㈱	見本市・展示会への出展	２年	円 350,000	円 205,000
	㈱カワキタ	見本市・展示会への出展	２年	350,000	－
	天野漆器㈱	見本市・展示会への出展	２年	500,000	－
	㈱宮津商店	見本市・展示会への出展	２年	500,000	－
	計	４件		1,700,000	205,000
３年度	金森産業㈱	見本市・展示会への出展	１年	250,000	250,000
	㈱協和製作所	見本市・展示会への出展	１年	350,000	220,333
	ファインネクス㈱	見本市・展示会への出展	１年	350,000	－
	㈱マツオ	見本市・展示会への出展	１年	350,000	341,000
	㈱ＭＯＶＥＯＮ精機	見本市・展示会への出展	１年	250,000	230,666
	天野漆器㈱	見本市・展示会への出展	２年	500,000	30,000
	㈱宮津商店	見本市・展示会への出展	１年	350,000	104,333
	計	７件		2,400,000	1,176,332
合計		11 件		4,100,000	1,381,332

注　「３年度支出額」の欄について、２年間事業で令和３年度の支出がない場合は「0」と、令和３年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「－」と表示

(5) 小さな元気企業応援事業

県内小規模企業者（組合等も含む）の新商品・新技術開発、海外・首都圏向け販路開拓、人材育成に支援した。（助成率 1/2、上限額　500 千円（うち、県外への販路開拓に係る分は 250 千円まで。ただし、首都圏出展は 350 千円））

・助成状況：応募件数 17 件、採択件数 14 件（継続実施件数　２年度　３件）

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	３年度支出額
２年度	黒部フーズサプライ㈱	観光シーズンに依存しない新たな商品を試作し、首都圏や地方での弁当以外の販路を開拓	２年	円 500,000	円 7,675
	㈱小菊製作所	第 12 回大連日本商品展覧会出展及び中国展示会に出展した企業への売り込み及び販売提携先へのマーケティング調査	２年	500,000	－
	㈲桂樹舎	ハンドメイドＥＣモールに自社の販売サイトの構築事業	２年	300,000	160,000
	計	３件		1,300,000	167,675

3年度	(有)出木野屋	コロナ禍におけるデジタル化推進による販売促進体制の強化	1年	493,000	493,000
	KIS㈱	地元氷見の新鮮な魚を活用したペットフードの新商品開発	1年	218,000	207,891
	㈱ブルーミン	EC を活用した販路開拓のための新作クラフトビールの開発事業	1年	500,000	0
	㈱アイリー	自社オリジナル商品のブランディングに向けたECサイトの構築	1年	250,000	240,000
	竹林堂分家 代表 山崎 肇	巣ごもり需要を取り込むためのｵﾝﾗｲﾝｼｮｯﾌﾟ立上げ及びPR用ﾁﾗｼの作成	1年	218,000	－
	㈱柴田漆器店	国内外展示会に向けての新製品研究開発、機材導入によるコストダウンと工期の短縮化等	1年	380,000	120,684
	㈱だい	ホームページのリニューアルによる「食の宝庫とやまの魅力」発信等	1年	300,000	300,000
	㈱天林	地元特産品を活用したインテリア感覚の二酸化炭素測定器の開発	1年	500,000	－
	㈱サンダーバーズベースボールクラブ	球団ホームページのリニューアル及びオンラインレッスンのプラットフォーム構築等	1年	500,000	－
	㈱川村水産	女性のギフト需要向け新製品「四季を彩るホタルイカ」の開発	1年	500,000	500,000
	けんとれ接骨院 代表 山﨑健仁	認知拡大・集客のための販促戦略とトレーニングジムのホームページ制作	1年	500,000	467,864
	㈱SERVS	自社WEBサイト構築事業	1年	350,000	350,000
	ライフケア技研㈱	見本市・展示会への出展	1年	350,000	346,013
	カフェくらうん 代表 小島 治	コーヒー豆の長期保存の実現と EC サイトによる販売戦略の確立	1年	325,000	287,454
	計	14件		5,384,000	3,312,906
合計		17件		6,684,000	3,480,581

注　「３年度支出額」の欄について、２年間事業で令和３年度の支出がない場合は「0」と、令和３年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「－」と表示

(6) 地域資源活用事業

産地の技術や農林水産品、観光資源等の地域資源を活用した新商品開発等を支援した。
（助成率1/2、上限5,000千円）

・助成状況：応募件数９件、採択件数６件(継続実施件数　令和２年度分９件)

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	３年度支出額
2年度	㈱河島建具	次世代自動車向け最高級内装意匠に用いる庄川挽物と硝子技術を用いた組子細工の新工法開発と販路開拓事業	２年	円 5,000,000	円 1,511,295
	GRN㈱	酒類を通じた地域資源循環をビジョンする事業	２年	4,776,000	575,869
	(有)鈴香食品	地元産紅ずわい蟹・白えび・甘えびを活用した新規調味料の開発事業	２年	2,307,000	247,854

	(株)丸米製菓	あられの食べ方が変わる!ヘルシーに香りと食感を楽しむ新商品「素焼きあられ」の開発と「冷やしあられぜんざい」商品化による新しい食べ方の提案	２年	1,202,000	104,584
	(株)ZAXFOX	地域食材を用いた新スフレ製品の開発とその販路開拓事業	２年	3,600,000	976,875
	(有)波多巌木工所	木製ダンベルを柱とした新製品開発と販路開拓事業	２年	2,503,000	359,670
	(有)美人家	富山湾の幸」押寿司開発、販売事業	２年	2,130,000	337,943
	富山製鋲(株)	超小型ベアリングリベット冷間圧造金型仕上研磨技術の構築事業	２年	5,000,000	3,605,022
	(株)ナプロス	富山県の地域資源であるブリを原料とした各種パウチ総菜の開発・製造・販売事業	２年	2,015,000	491,987
	計	９件		28,533,000	8,211,099
３年度	かねぶん青果㈱	フードロス＆地域資源の活用で新分野にチャレンジ	２年	1,350,000	436,222
	(有)放生若狭屋	アイガモ農法有機栽培新大正餅米を用いた高付加価値製品開発事業	２年	2,446,000	968,500
	エフテレット㈱	富山県産の果物を使用したジャムの製造販売	２年	1,500,000	1,018,000
	HYDEOUT 川内大樹	「富山えごま」を使用したクラフトビールとクラフトジンの開発と拡販	２年	5,000,000	528,450
	(株)とやま食販	新ブランド米「大粒米」を使用した「おにぎり」「ますのすし」の製品化	２年	5,000,000	0
	(有)四津川製作所	高岡のデザインと仏具の技術で世界のマインドフル市場を開拓	２年	2,319,000	289,000
	計	６件		17,615,000	3,240,172
合計		15 件		46,148,000	11,451,271

注　「３年度支出額」の欄について、２年間事業で令和３年度の支出がない場合は「0」と、令和３年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「－」と表示

(7) 農商工連携推進事業

中小企業者等と農林漁業者が連携し、双方の経営資源を活用して行う新商品・新サービスを開発・販路開拓を支援した。

（助成率 2/3、上限 2,000 千円）

・助成状況：応募件数５件、採択件数４件（継続実施件数　令和２年度８件）

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	３年度支出額
２年度	拓味フーズ㈱	富富富五平餅の開発及び製造・販売	２年	1,600,000	933,333
	㈱TOCO	流通外品の農産物を活用した食物アレルギー対応のスイーツの製造･販売	２年	925,000	－
	㈱楽家	富山県産スギでつくる和楽器「とやま森の胡弓」の開発と販売促進	２年	2,000,000	685,076
	㈱九転十起	「九転十起そば」で浅野総一郎のふるさと氷見市を活性化	２年	2,000,000	1,055,962
	㈱黒崎鮮魚	こだわりの有機野菜と富山特産の呉	２年	2,000,000	1,047,900

		羽梨を主原料としたオリジナルPB商品の開発			
	㈱五郎丸屋	小矢部の地域資源を活かした高速道路サービスエリア向け商品の開発	２年	1,006,000	5,600
	㈱富山きときと企画	県産養殖いみずサクラマスを使った県産100%のふりかけの開発・販売	２年	2,000,000	1,849,873
	四方蒲鉾㈱	子供たちのアイデアから出た「かまぼこ煎餅」の開発事業	２年	1,633,000	0
	計	８件		13,164,000	5,577,744
３年度	マスイチ醸造㈱	発酵タマネギを活用した新しい調味料の開発と販路開拓事業	２年	2,000,000	845,888
	㈱富山環境整備	フードロスを有効活用した商品開発とサスティナブルな循環システムの構築	２年	2,000,000	7,477
	㈱グリア	農家さん･障がい者就労事業所･加工会社等と”手は伝える･い～もの事業”（手伝える芋の事業）	２年	2,000,000	680,700
	(同)新村こうじみそ商店	夏に飲める爽やかなフルーツあまざけと、あまざけゼリー等の開発	２年	1,039,000	0
	計	４件		7,039,000	1,534,065
合計		12件		20,203,000	7,111,809

注　「３年度支出額」の欄について、２年間事業で令和３年度の支出がない場合は「0」と、令和３年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「－」と表示

拡 (8) 防災・減災、感染症対策促進事業

被災時にも事業活動を行うための防災・減災、感染症対策を強化する取組みを支援した（令和３年度から、感染症対策に関する取組を助成対象に追加）。

（助成率1/2、上限1,000千円）

・助成状況：応募件数11件、採択件数９件（継続実施件数　令和２年度１件）

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	３年度支出額
２年度	五洲薬品㈱	自家消費型太陽光発電所設置による防災・減災対策促進事業	２年	円 1,000,000	円 1,000,000
	計	１件		1,000,000	1,000,000
３年度	㈱SUN物流	物流センターにおける従業員とトラックドライバーの感染防止対策	１年	1,000,000	1,000,000
	㈱島田商店	下奥井倉庫のライフライン整備による災害時拠点の分散化・機能強化	１年	850,000	850,000
	㈱トンボ飲料	リモート会議効率化設備の導入による事業継続力と自社競争力の強化	１年	934,000	934,000
	㈱旭東機械製作所	ＩＴインフラの外部移転による製造ラインの強靭化	１年	1,000,000	1,000,000
	㈱柿里	新たな憩いの場「越中庄川荘」におけるコロナ対策と災害対策のためのさく井工事	１年	1,000,000	873,143
	㈱TotalAthleticCareMIYAKI	非常用発電装置導入による介護サービス継続性強化と地域防災拠点としての体制整備	１年	465,000	465,000

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	３年度支出額
	㈲加賀家	コロナ禍対策と設備の近代化を含めた「女性用トイレ・休憩室」改修工事	１年	1,000,000	1,000,000
	水口化成㈱	自家消費型太陽光発電設備に災害時に必要電源確保ができる新型PCS(完全自家消費システム)製品の導入	２年	1,000,000	0
	池田薬品工業㈱	感染症予防対策による事業継続とＩＴ環境の整備	１年	203,000	203,000
	計	９件		7,452,000	6,325,143
合計		10 件		8,452,000	7,325,143

注　「３年度支出額」の欄について、２年間事業で令和３年度の支出がない場合は「0」と、令和３年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「－」と表示

(9) 見本市等共同出展事業

見本市・展示会等に共同出展し、県内ものづくり産業の魅力や集積等について、広報を行うとともに、県内企業の受注獲得を目指す。(助成率 1/2、上限額 5,000 千円、下限額 3,000 千円

・助成状況：応募件数１件、採択件数１件（継続実施件数　令和２年度　１件）

交付先		助成対象事業の内容	期間	当初交付決定額	３年度支出額
2年度	富山県見本市共同出展実行委員会	見本市・展示会への出展	２年	円 5,000,000	円 －
3年度	富山県見本市共同出展実行委員会	見本市・展示会への出展	２年	5,000,000	2,625,750
合計		２件		10,000,000	2,625,750

注　「３年度支出額」の欄について、２年間事業で令和３年度の支出がない場合は「0」と、令和３年度に事業が廃止され、当該年度の支出がない場合は「－」と表示

８　中小企業自立化支援事業

業界団体等が会員企業のために行う研修等の事業や、県内ものづくり企業等が人材の育成や自社製品の開発及び販路拡大のために行う事業について、それらに要する経費の一部を助成した。また当機構において、商談会開催等の受発注振興事業を実施した。

(1) 業界団体が実施する研修等人材育成に対する助成（助成率 1/2）

・応募団体数　２件　　・助成団体数　２件（1,000,000 円）

交付先	補助対象事業の内容	当初交付決定額	３年度支出額
富山県プラスチック工業会	新入社員、中堅幹部社員等研修事業、優良工場視察、海外市場調査研修事業	円 500,000	円 330,624
一般社団法人富山県機電工業会	新入社員、中堅幹部社員等研修事業、優良工場視察、海外市場調査研修事業	500,000	290,197
計	2 件	1,000,000	620,821

９　産業支援団体等情報収集支援事業

富山県産業技術研究開発センター及び富山県薬事総合研究開発センターに設置されている学術文庫に必要な専門図書の充実を図るために支援した。

・大谷学術文庫（富山県産業技術研究開発センター内に設置）
・田村学術文庫（富山県薬事総合研究開発センター内に設置）

10　新型コロナウイルス感染症対策事業

新 (1) 富山県中小企業リバイバル事業

ウィズコロナ、ポストコロナを見据えた販路開拓や感染症対策、ＤＸ等に加え、企業連携や業態転換等による新ビジネスの創出などに取り組む経費に対して助成する。

（通常枠）　助成率：中小企業 2/3、小規模事業者 3/4、上限 100 万円
応募 3,278 件／採択 2,507 件／交付決定額 2,043,734 千円
助成額：1,937,999 千円

（特別枠）　助成率：中小企業 3/4、小規模事業者 4/5、上限 200 万円
応募 306 件／採択 177 件／交付決定額 328,429 千円
助成額：306,368 千円

新 (2) 富山県小規模企業者緊急支援補助金事業（ミニリバイバル補助金事業）

新型コロナウイルス感染症の影響により売上高が減少した小規模企業者が取り組むＤＸ推進、販路開拓、環境改善などの事業に助成する。

助成率：3/4、上限 30 万円、下限 10 万円
応募 925 件／採択 887 件／交付決定額 226,670 千円
助成額：218,118 千円

新 (3) 富山県事業持続月次支援金事業

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続くなか、８月 20 日から９月 12 日にかけて本件に「まん延防止等重点措置」が適用されたことに伴う、外出自粛要請や飲食店等への時短要請により、厳しい経営環境となった県内事業者の事業継続や立て直しを支援するため、国の「月次支援金」の給付を受けた事業者に対し、県独自で支援金を上乗せ支給

・支給件数 1,053 件、支給総額 113,980,636 円

Ⅲ　アジア経済交流の推進

１　アジア経済交流推進事業

アジア地域における最新のビジネス情報等を提供し、貿易・投資等の経済交流を推進した。

① 「アジア経済ジャーナル」の発行（R4.3）1,400 部

② センターホームページの更新

ツイッター更新　215 フォロワー

メールマガジンの発行(隔週)　484 先に配信

③ 富山県企業海外展開実態調査票の発送（対象企業　1,821 社）

２　貿易投資コンサルティング事業

アジア地域や貿易等に関する専門知識を有するアドバイザーを配置し、企業からの相談に応じるとともに、セミナーを開催した。

① コンサルティング件数　　８件　　（うち、鎌田センター長　８件）

② セミナーの開催　　２件

期日	内容	講師	会場	参加者
R3.12.1（水）	ASEAN ビジネスセミナー 第一部 「ASEAN は今 ～最新ニュースとデータから読み解く各国の動き～」 第二部 「広島の縫製工場からグローバル企業へ ～海外進出の歩みとこれから～」	鎌田センター長 ㈱マツオカコーポレーション 代表取締役社長 松岡 典之 氏	情報ビル１階セミナー室（後日、オンデマンドでも配信）	35 名（オンデマンド 105 再生）
R4.3.25（金）	中国ビジネスセミナー ～巨大な隣国の今を知り、ビジネスチャンスを探る～ （海外経済ミッション代替事業） 第一部/基調講演 「日中国交正常化 50 周年を迎えて」 第二部 「中国製造業の現状と今後の注目産業～富山県企業様の中国展開に向けて～」 第三部 「中国でのソーシャルコマース/ライブコマース最前線」	藤野顧問 FNA チャイナ 副総経理 富岡一十見　氏 孫経済・貿易連絡員	オンライン（ZOOM）配信	総視聴者 83 名
計			２回	118 名

③ 中国研究会

中国に関心のある県内企業等が業種を超えて集まり、情報を交換し、中国に対する理解を深めることを目的とした勉強会「中国研究会」を開催した。

期日	会場	参加者
【第 153 回】R3.7.16（金）	技術交流ビル 3 階　会議室	16 名

期日	会場	参加者
【第 154 回】R3.10.15（金）	技術交流ビル 3 階　会議室	12 名
【第 155 回】R3.11.26（金）	技術交流ビル 3 階　会議室	12 名
【第 156 回】R4.1.14（金）	技術交流ビル 3 階　会議室	11 名
計	4 回	51 名

※その他、資料送付 計 7 回（16 先）及びセンターでの配布

3　海外市場開拓事業

(1) 海外経済ミッション派遣事業

県内企業の海外ビジネス展開活動を支援するため、中国広東省へのミッション団の派遣を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の動向に鑑み中止。代替事業として、最新の中国現地情報に関するセミナーを実施した。（再掲）

(2) 商談機能強化事業

① 海外バイヤー招へい商談会の開催

経済成長著しいアジア地域をはじめとする海外への市場開拓を進めるため、当県の海外関係機関と連携して海外バイヤーの日本法人や代理店のバイヤーとの商談会を開催した。新型コロナウィルス感染症の動向に鑑み、バイヤーはオンラインにて参加。また商談スキルの向上のため希望事業者に対し、事前準備として、外部講師による模擬商談を実施。当日は、在日ポーランド商工会議所等の協力により、欧州向けの販路開拓を希望する事業者向けのポーランド・欧州への販路開拓相談ブースを設置した。

≪海外バイヤー招へい商談会≫

- 開催日　R3.8.25(水)
- 会　場　ボルファート富山
- 招へいバイヤー　7 社（中国、香港、インドネシア、シンガポール、タイ、マレーシア、中東）
- 参加企業　19 社(天野漆器㈱、（有）片口屋、㈱北山物産、㈱廣貫堂、四季彩の店、日の出屋製菓産業㈱、山元醸造㈱、㈱海津屋、魚津漁業協同組合、大越工芸品製造㈱、かね七㈱、（有）グリーンパワーなのはな、銀盤酒造㈱、畑醸造㈱、㈱マツノ、㈱源、(同) HOPE、㈱ウーケ、㈱四津井)
- 模擬商談参加企業 6 社
- ポーランド・欧州への販路開拓相談ブース利用企業　6 社

新 ② オンラインでのバイヤー商談会の開催

シンガポールでのテストマーケティングにおける実績等から企業 8 社を選定し、同国をはじめとする東南アジアのバイヤーとのオンライン商談を実施した。

- 開催日：R3.10～R4.2
- 県内参加企業：8 社（(有) 京吉、日の出屋製菓㈱、㈱トンボ飲料、銀盤酒造㈱、(有)グリーンパワーなのはな、㈱天高く、天野漆器㈱、㈱やぶうち商会)

新 ③ 海外商談会や展示会で使える英会話研修会の開催

オンラインを含めた海外での展示会、海外との商談会における基礎的な英語による商談での効果的なアプローチの習得を目的とした研修会を開催した。

- 開催日：R4.2.14（月）、28（月）
- 参加者：7 名

(3) 海外販路開拓サポートデスクの設置

海外経験の少ない県内中小企業等の海外販路開拓を総合的に支援するため、「富山県海外販路開拓サポートデスク」を設置。海外ビジネスに関する実務経験が豊富なアドバイザーを配置し、企業からのアジア地域を中心とした海外販路開拓に関する相談に対応した。

・相談件数　93 件　※貿易投資コンサルティング件数も内数に含む。

(4) 海外販路開拓事業

① 海外販路開拓マネージャーの設置

海外市場開拓の支援体制を整備拡充し、ASEAN 地域等での県内企業の事業展開のサポートを実施した。

② 中日（大連）博覧会出展支援

本県の優れた商品力や技術力をＰＲし県内企業の海外販路の拡大を図るため、中日（大連）博覧会への出展支援を行い、富山県より 15 企業・団体が出展予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。県内企業の中国向け商談機会を確保するため、代替事業として上海・蘇州地域のバイヤーとのオンライン商談会を開催した。

≪中国オンライン商談会≫

- 開催日　R4.1.13(木)、14（金）
- 参加バイヤー　6 社（中国上海市 5 社、蘇州市 1 社）
- 参加企業　8 社（かね七㈱、銀盤酒造㈱、㈱天高く、㈱河島建具、㈱小菊製作所、㈱柴田漆器店、㈱宮津商店、（有）四津川製作所）

新③ 中国向けライブコマース支援

中国で EC 販売商戦が繰り広げられる「独身の日」(R3.11.11）に合わせ中国最大の海外高級ブランドサイト「寺庫」のバイヤーを招へいし、県内事業者の中国向けライブコマースの実施を支援した。

・参加事業者：５社（天野漆器㈱、(有)モメンタムファクトリー Orii、㈱柴田漆器店、(有)四津川製作所、大越工芸品製造㈱）

④ ASEAN 等海外市場開拓事業助成金の交付

・中日(大連）博覧会に係る出展助成（博覧会が中止となったため不執行）

・東アジア・ASEAN 諸国見本市・商談会に係る出展助成（1/2 助成、上限額：100 千円）
採択　1 社（㈱小菊製作所）

新 (5) 海外販路開拓テストマーケティング事業

東南アジアでの交易、経済拠点でありマーケティングリサーチに適した環境であるシンガポールにおいて、食品、日用雑貨、伝統工芸品などの県産品のテストマーケティング及び現地アンケート調査を実施した。

・実施期間：R3.7.1(木)～31（土）

・参加県内企業：15 社（(有）京吉、日の出屋製菓㈱、㈱トンボ飲料、(有)四津川製作所、㈱海津屋、(有)グリーンパワーなのはな、介護用品企画販売クララ、銀盤酒造㈱、㈱天高く、㈱髙澤酒造場、天野漆器㈱、㈱宮津商店、㈱秀正堂、㈱やぶうち商会、前田薬品工業㈱）

新4　展示商談会等開催事業

(1) ものづくり総合見本市開催事業

本県の優れたものづくり技術や製品を国内外に情報発信し、商談機会の創出を図るとともに、学生・生徒等の県内企業への関心を高め、ものづくりマインドの涵養につなげるため、富山県

ものづくり総合見本市実行委員会の構成団体として「T-Messe2021 富山県ものづくり総合見本市」を開催、海外出展者へのサポートを実施した。

・主催：富山県ものづくり総合見本市実行委員会
・開催方式：オンラインにて開催
・開催期間：R3.10.28（木）～11.30（火）
・参加企業：国内 91 社
　　海外 151 社（14 カ国・地域）
　　（中国、香港、米国、インド、インドネシア、タイ、フィリピン、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ロシア、モンゴル、台湾、ポーランド）
・併催事業：海外ビジネスセミナー、事前予約商談、国内バイヤー商談会等をオンライン上で実施

Ⅳ　その他

1　庶務事項

(1) 評議員の任免　※各団体の 4/1 付け人事異動等に伴うもの

役　職	新任者氏名	前任者氏名	摘　要	発令日
評議員	江下 修	伊豆 一美	富山県中小企業団体中央会 専務理事	R3.4.1
〃	竹野 博和	上田 順子	富山県町村会 常務理事	〃
〃	森 喜代志	相馬 優	若い研究者を育てる会 会計幹事	〃
〃	南里 明日香	古埜 雅浩	富山県経営管理部 次長	〃

(2) 評議員の任期満了に伴う改選（五十音順）　※全員再任

役　職	新任者氏名	前任者氏名	摘　要	発令日
評議員	浅野 慎一	（同左）	公益財団法人とやま国際センター 理事	R3.6.30
〃	市村 仁志	〃	富山県信用保証協会 専務理事	〃
〃	上野 和博	〃	富山県商工会連合会 専務理事	〃
〃	江下 修	〃	富山県中小企業団体中央会 専務理事	〃
〃	竹野 博和	〃	富山県町村会 常務理事	〃
〃	田中 斉	〃	富山県市長会 事務局長	〃
〃	南里 明日香	〃	富山県経営管理部 次長	〃
〃	西岡 秀次	〃	富山県商工会議所連合会 常任理事	〃
〃	布野 浩久	〃	富山県商工労働部 部長	〃
〃	森 喜代志	〃	若い研究者を育てる会 会計幹事	〃

(3) 役員の任免

役　職	新任者氏名	前任者氏名	摘　要	発令日
理　事	伍嶋 二美男	山崎 康至	（新任者前職）富山県教育長	R3.4.1
〃	夏野 光弘	島﨑 慎一	（新任者前職）一般財団法人富山県産業創造センター専務理事	〃
〃	船平 智之	三牧 純一郎	富山県商工労働部次長の異動に伴うもの	〃
〃	土肥 義治	二口 友昭	富山県新世紀産業機構イノベーション推進センター長の異動に伴うもの	〃
監事	中谷　仁	大橋　豊	富山県会計管理者の異動に伴うもの	〃

(4) 役員の任期満了に伴う選任（五十音順）　※再任 11 名、新任１名

役　職	新任者氏名	前任者氏名	摘　要	発令日
理　事	鎌田 慶昭	（同左）	公益財団法人富山県新世紀産業機構 アジア経済交流センター長	R3.6.30
〃	北島 勲	〃	国立大学法人富山大学研究推進機構 機構長	〃
〃	伍嶋 二美男	〃	公益財団法人富山県新世紀産業機構 理事長	〃
〃	鈴木 真由美	〃	公立大学法人富山県立大学 地域連携センター所長	〃
〃	髙村 大輔	〃	独立行政法人日本貿易振興機構	〃

役　職	新任者氏名	前任者氏名	摘　要	発令日
			富山貿易情報センター所長	
理事	谷川 正人	（同左）	一般社団法人富山県機電工業会 副会長	〃
〃	土肥 義治	〃	公益財団法人富山県新世紀産業機構 イノベーション推進センター長	R3.6.30
〃	夏野 光弘	〃	公益財団法人富山県新世紀産業機構専務理事	〃
〃	東出 悦子	梅田 ひろ美	（新任者職）富山経済同友会 幹事	〃
〃	船平 智之	（同左）	富山県理事・商工労働部次長	〃
監事	鈴木 庸寛	〃	株式会社商工組合中央金庫富山支店長	〃
〃	中谷 仁	〃	富山県会計管理者・出納局長	〃

(3) 会議の開催

① 理事会の開催

開催日･場所	付　議　事　項
第１回理事会 R3.4.1（木） （書面表決）	第１号議案 理事長（代表理事）の選定について 第２号議案 専務理事の選定について 第３号議案 理事長、専務理事の報酬等の額の変更について
第２回理事会 R3.6.15（火） （富山県民会館 701 号室）	第１号議案 令和２年度事業報告及び決算について 第２号議案 評議員会の招集について
第３回理事会 R3.6.30（水） （書面表決）	第１号議案 会長の選任について 第２号議案 理事長（代表理事）の選定について 第３号議案 副理事長の選定について 第４号議案 専務理事の選定について 第５号議案 令和３年度収支予算の補正について
第４回理事会 R3.7.29（木） （書面表決）	第１号議案 令和３年度収支予算の補正について
第５回理事会 R3.9.28（火） （書面表決）	第１号議案 令和３年度収支予算の補正について
第６回理事会 R3.10.19（火） （富山県総合情報センター　１階セミナー室）	報告第１号 理事長及び専務理事の職務執行状況報告について

開催日・場所	付　議　事　項
第７回理事会 R4.3.1（火） （書面表決）	第１号議案 令和３年度収支予算の補正について
第８回理事会 R4.3.29（火） （富山県総合情報センター　１階セミナー室）	第１号議案 令和３年度収支予算の補正について 関連報告事項　令和３年度事業報告及び収支決算見込み （理事長及び専務理事職務執行状況報告） 第２号議案 令和４年度事業計画、収支予算、資金調達及び設備投資の見込みについて 第３号議案 令和４年度資金運用に係る年次運用方針について 第４号議案 令和４年度の会計監査人に対する報酬等について 第５号議案 評議員会の招集について

②　評議員会の開催

開催日・場所	付　議　事　項
第１回評議員会 R3.6.30（水） （富山県民会館611号室）	第１号報告 令和２年度事業報告及び決算について 第１号議案 役員の任期満了に伴う改選について 第２号議案 評議員の任期満了に伴う改選について